

平成 29 年度自己点検・自己評価の結果概要

1 自己点検・自己評価の取り組みの経過

本校は、平成 24 年度に自己評価委員会を設置し、「看護師等養成所の教育活動等に関する自己評価指針」に基づき、平成 24 年度～平成 26 年度の 3 年間、自己点検・自己評価を実施した。実施項目は、指針に準じ、大項目 9、小項目 126 とした。

平成 26 年度は「IV 教授・学習・評価過程」及び「VIII 地域社会」について一部の外部講師や地域の方からも評価を受けた。

平成 27 年度～29 年度は、3 年間の実施結果に基づき、課題とされた項目について改善すべく、委員会活動体制の構築、新たな教育方法の導入などに取り組んだ。

併せて、平成 28, 29 年度は次期、自己点検・自己評価の実施に向け、本校運営に即した小項目の見直しを行い、平成 29 年度に評価を実施した。

2 評価項目等

評価項目：9 大項目（9 カテゴリー） 68 小項目

評価基準：3 段階評価（3:あてはまる 2:ややあてはまる 1:あてはまらない）

評価時期：平成 30 年 2 月

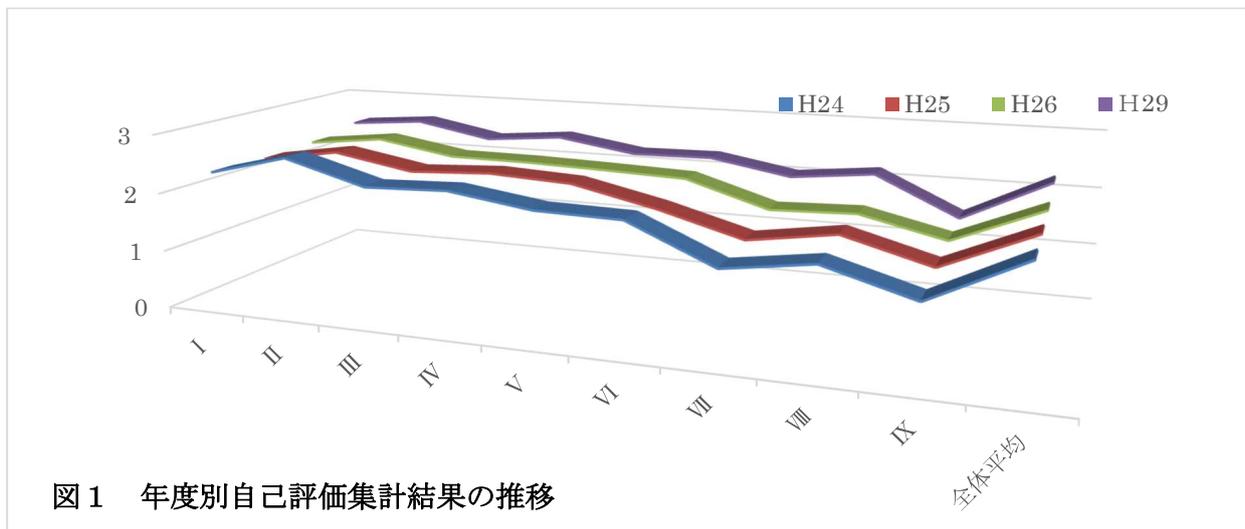
評価者：教職員 16 名

3 評価結果

平成 26 年度から 3 年経過し実施したが、大項目については評価点がすべて高くなっていた。

表 1 年度別の評価集計結果

大項目	H24	H25	H26	H29
I 教育 理念・教育目的	2.33	2.30	2.35	2.50
II 教育目標	2.67	2.51	2.50	2.61
III 教育課程	2.29	2.27	2.27	2.35
IV 教育活動	2.34	2.34	2.26	2.47
V 経営・管理課程	2.14	2.27	2.22	2.25
VI 入学	2.11	1.96	2.17	2.27
VII 卒業・就業・進学	1.49	1.57	1.74	2.02
VIII 地域社会	1.70	1.79	1.79	2.17
IX 研究	1.29	1.40	1.46	1.50
全体平均	2.04	2.05	2.08	2.23



評価結果

- 大項目では、IX研究を除き、全て2点以上の評価だった。
- 評価点は毎年上昇傾向にあったが、今年度も総合評定は上昇した。
- 小項目では下記の項目が2点未満となっていた。
 - ・教育課程を評価する体系を整え、評価結果の活用における倫理規定を明確にする。
 - ・教員が専門性を発揮、自己研鑽・相互研鑽できるシステムを構築する。
 - ・授業内容の重複との整合性・発展性を整理する。
 - ・卒業時の到達目標をとらえる方法を明確化し、計画的実施・分析を行う。
 - ・卒業生の活動状況の把握・統計的整理と分析結果を本校教育へ反映させる。

4 今後に向けて

3年を経て実施した自己点検・自己評価において、全体的に評価は向上しているものの、課題はある。新たに取り入れた教育方法の構築への検討を継続し、発展させていきたい。そのために、教員の自己研鑽・相互研鑽にも力を入れ、教育力の向上に努めたい。

また、本校の取り組みを、学校関係者の方々にもご理解いただくとともに、評価的視点でご意見をいただく機会も作っていきたい。